2014年12月期　第３四半期

決算説明資料

2014年11月14日

証券コード：６０８４

株式会社オウチーノ

Copyright © O-uccino, Inc. All rights reserved.

1. 第3四半期決算概況

2.通期業績予想の修正

3. 今後の取り組み

Copyright © O-uccino, Inc. All rights reserved.

第3四半期決算概況

Copyright © O-uccino, Inc. All rights reserved.

業績ハイライト

・売上　　1,147百万円（前年同期比97.4%）
・営業利益　△122百万円 (前年同期は114百万円）

要因

・住宅・不動産関連ポータル事業は、営業人員の採用未達やWebマーケティング戦略の遅れにより苦戦
・一方、広告代理事業は、堅調に推移

その他

・直近の事業の状況を踏まえ、業績予想を修正

Copyright © O-uccino, Inc. All rights reserved.

第3四半期決算概況（損益計算書）

（単位：百万円）

	2014年12月期 3Q累計	2013年12月期 3Q累計	前年同期比	2013年12月期 通期予想	進捗
住宅・不動産関連ポータル事業	913	1,011	90.3%	1,859	49.1%
広告代理事業	233	165	140.9%	376	62.0%
売上高	1,147	1,177	97.4%	2,236	51.3%
営業利益	△ 122	114	—	385	—
経常利益	△ 123	114	—	374	—
四半期純利益	△ 167	65	—	232	—

※2014年11月14日付で「業績予想の修正に関するお知らせ」を開示しておりますが、上記は修正前の数字となっております。

Copyright © O-uccino, Inc. All rights reserved.

第3四半期決算概況（貸借対照表）

強い財務体質を維持し、自己資本比率は77.0%

（単位：百万円）

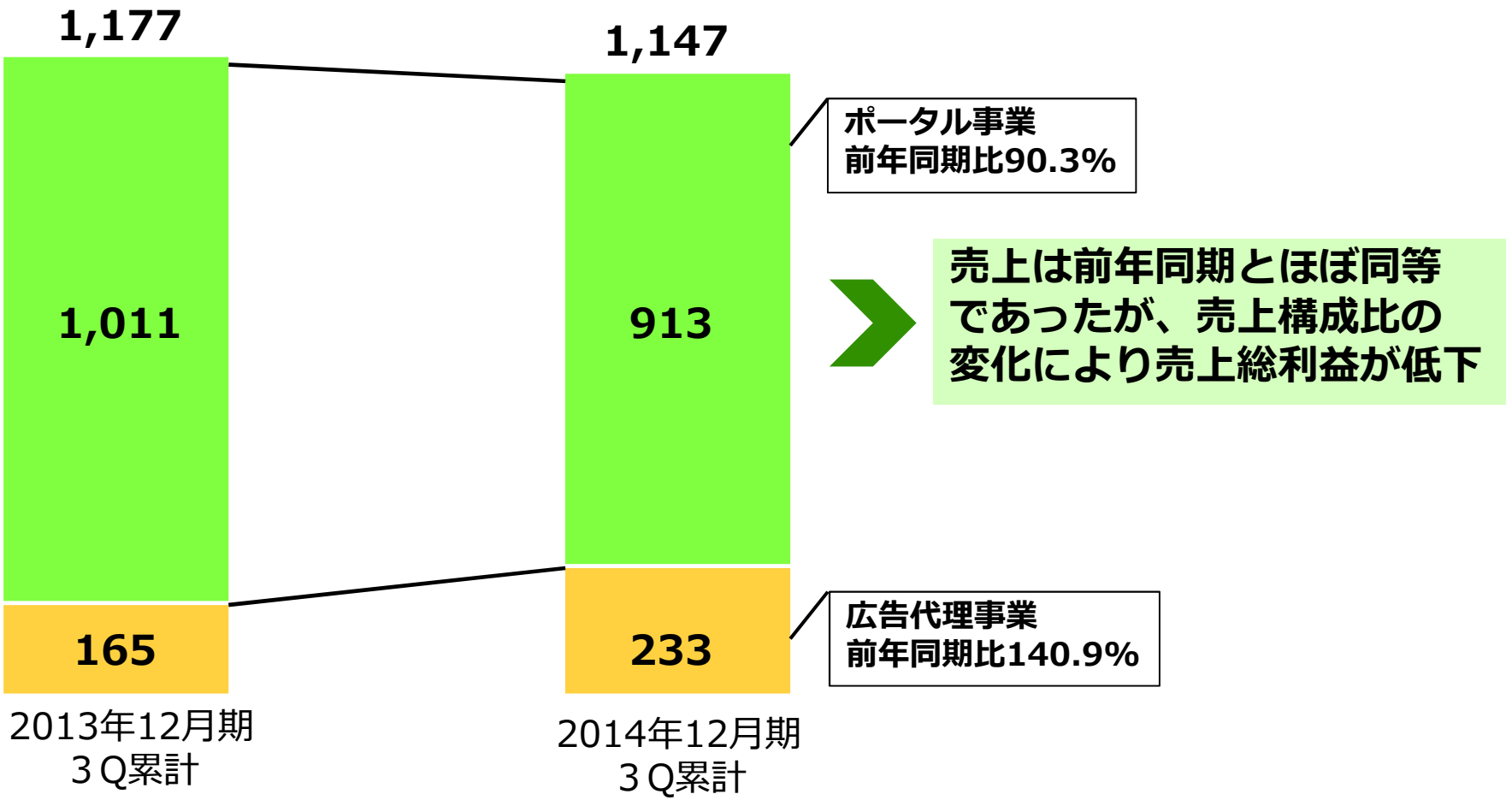
	2014年12月期 9月末	2014年12月期 12月末	前期末 増減	主な要因
流動資産	979	1,259	△ 279	自己株式の取得 △161百万円
固定資産	104	69	35	
資　産	1,084	1,328	△ 243	
負　債	247	226	21	
純資産	836	1,101	△ 265	自己株式の取得 △161百万円
負債純資産	1,084	1,328	△ 243	

Copyright © O-uccino, Inc. All rights reserved.

第3四半期決算概況（セグメント別売上高の推移）

広告代理事業が堅調に推移したものの
住宅・不動産関連ポータルサイト事業が前年割れ

（単位：百万円）



Copyright © O-uccino, Inc. All rights reserved.

（ご参考）当社のビジネスモデル



反響獲得に予想以上に苦戦した

外部環境	
住宅・不動産市場の冷え込み	消費税増税の影響 新築マンションの供給戸数の減少※1 中古マンション成約件数の減少※2 建設資材や人件費などの高騰による物件価格の上昇※3

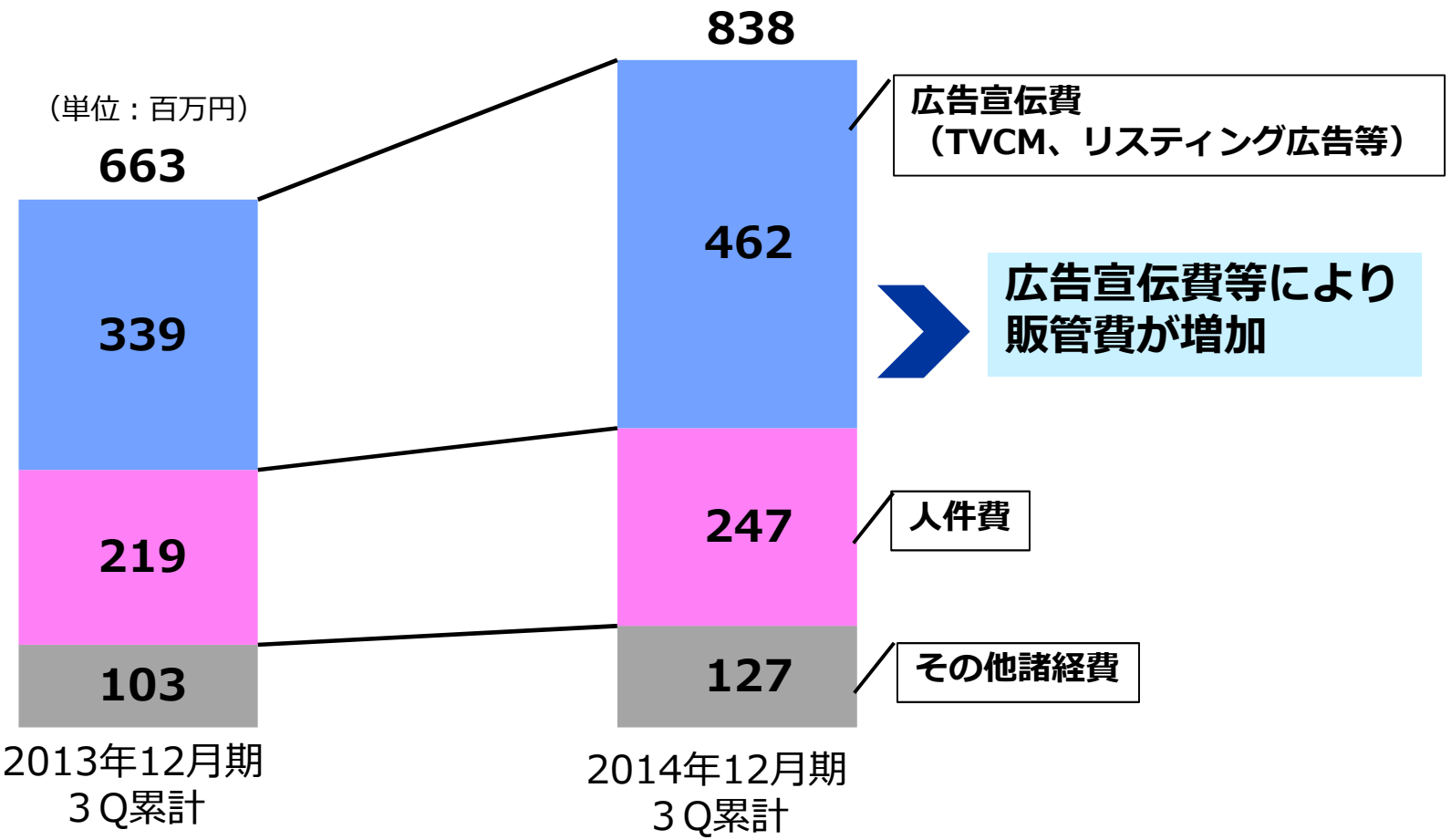
※１不動産経済研究所調査　2014年９月に首都圏で供給された新築マンションが前年同期比44.1%減少
※２東日本不動産流通機構調査　2014年9月の首都圏における中古マンションの成約件数が前年同月比5.9%減少
同、中古戸建住宅の成約件数は前年同月比11.3%減少
※３野村證券調査　2014年6月の1平方メートルあたりの建築着工価格が前年同期比109%となった

Copyright © O-uccino, Inc. All rights reserved.

内部環境		
営業人員増員の未達成	営業拠点の展開の遅れ	採用、育成により支社展開を急ぐ
	売上	営業人員の採用未達により苦戦 既存人員で**物件数は増やせたが、更なる増加が必要**
Webマーケティング戦略の計画遅れ	効果的なSEO対策の遅れ	戦略・分析チームを**再編・強化**
	ユーザー満足の不足	サイトリニューアルにより**ユーザビリティは向上、機会損失は減少** →売上に展開されるまで、営業上のリードタイムがある

Copyright © O-uccino, Inc. All rights reserved.

広告宣伝費、人件費等の増加により、販管費が増加



Copyright © O-uccino, Inc. All rights reserved.

第３四半期の取り組み（第２四半期説明会の振り返り）

① 企画商品の強化

計画通り、上期比150%の企画商品を投下見込み

② 販売力の強化

営業人員が計画比約25%の採用未達となり、物件数増加や地方戦略等に苦戦

③ 媒体の強化

8月6日　　中古PCサイトをリニューアル
8月18日　賃貸スマホサイトをリニューアル
8月22日　新築スマホサイトをリニューアル

資料請求数のリニューアル前後比（前後2ヶ月）
中古PC115%、賃貸スマホ170%、新築スマホ130%

※11月下旬　中古スマホサイトをリニューアル予定



（スマホサイト）

Copyright © O-uccino, Inc. All rights reserved.

通期業績予想の修正

Copyright © O-uccino, Inc. All rights reserved.

通期業績予想修正の概要

（単位：百万円）

	前回発表	今回修正	増減額
売上高	2,236	1,515	△ 720
営業利益	385	△ 92	△ 478
経常利益	374	△ 93	△ 468
当期純利益	232	△ 138	△ 370

主な要因

売上高	住宅・不動産関連ポータル事業△460 （うち、支社展開の遅れによる未達見込みは△100） 広告代理事業△60 新規事業△200
営業利益	売上高の修正に伴う粗利の減少、広宣費等の増加

Copyright © O-uccino, Inc. All rights reserved.

修正の要因

住宅・不動産関連 ポータル事業	**営業面** 採用未達による支社展開の遅れ **媒体面** Webマーケティング戦略の計画に対する進捗遅れ	中核である住宅・不動産ポータル事業の建て直しを最優先に図る Webマーケティング戦略に注力
店舗形態の 新規事業 （住まいソムリエ）	**組織面** 本業の建て直しに注力したことで体制構築に遅れがでた **計画面** 計設定が甘かった	既存３店舗を軌道に乗せる 店舗での顧客ニーズ収集をポータルサイト運営にいかす

Copyright © O-uccino, Inc. All rights reserved.

今後の取り組み

Copyright © O-uccino, Inc. All rights reserved.

営業力の強化

支社展開、物件数増加への取り組み

媒体力の強化

SEO・反響対策に最優先に取り組み、Webマーケティング戦略の成果を出す

組織・人事の強化

予算策定、進捗管理の精度向上、採用への取り組み

Copyright © O-uccino, Inc. All rights reserved.

参考データ

Copyright © O-uccino, Inc. All rights reserved.

（参考データ）会社概要

会社名	株式会社オウチーノ　（東証マザーズ　証券コード：6084）
事業内容	● 住宅・不動産関連ポータル事業 ● インターネット広告代理事業
代表取締役	井端　純一
設立	2003年4月
資本金	3億7,843万5千円　(2014年９月末現在)
役職員数※	89名　（2014年９月末現在）※役員及び従業員の総計
本社	東京都港区東新橋２-14-１ コモディオ汐留
支社	大阪市中央区、福岡市博多区、名古屋市中区
決算期	12月末日

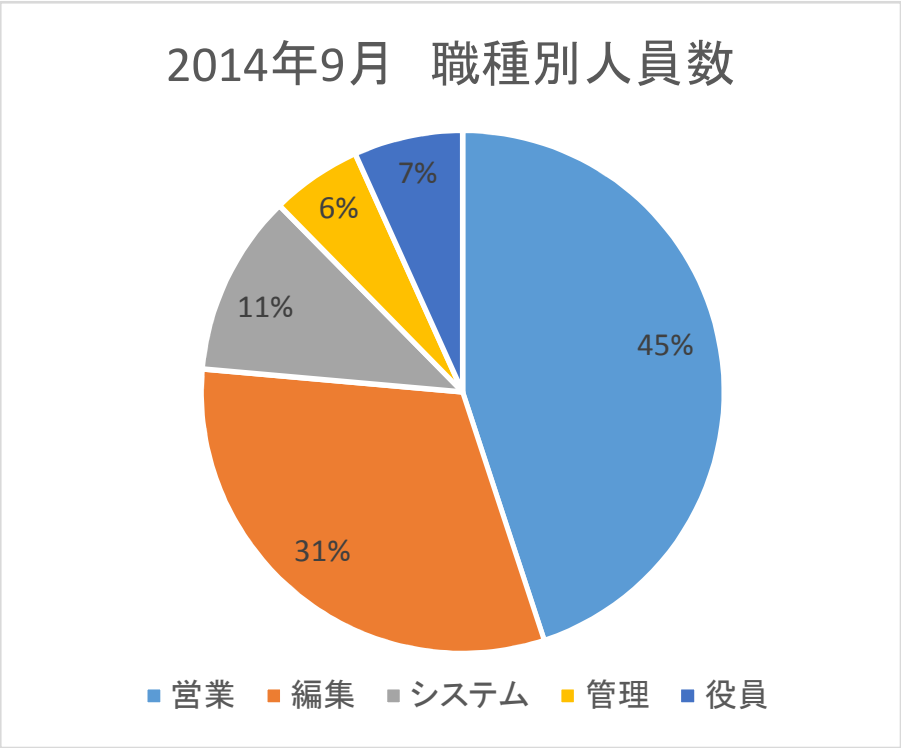
Copyright © O-uccino, Inc. All rights reserved.

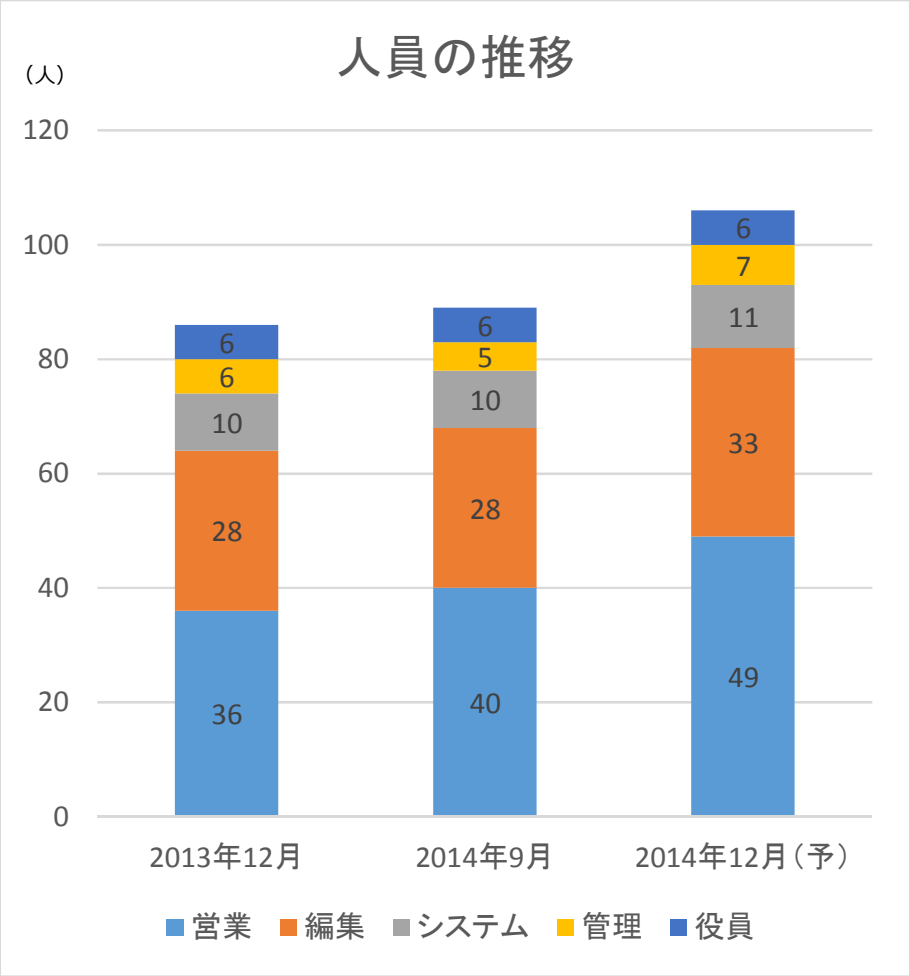
（参考データ）事業系統図



Copyright © O-uccino, Inc. All rights reserved.

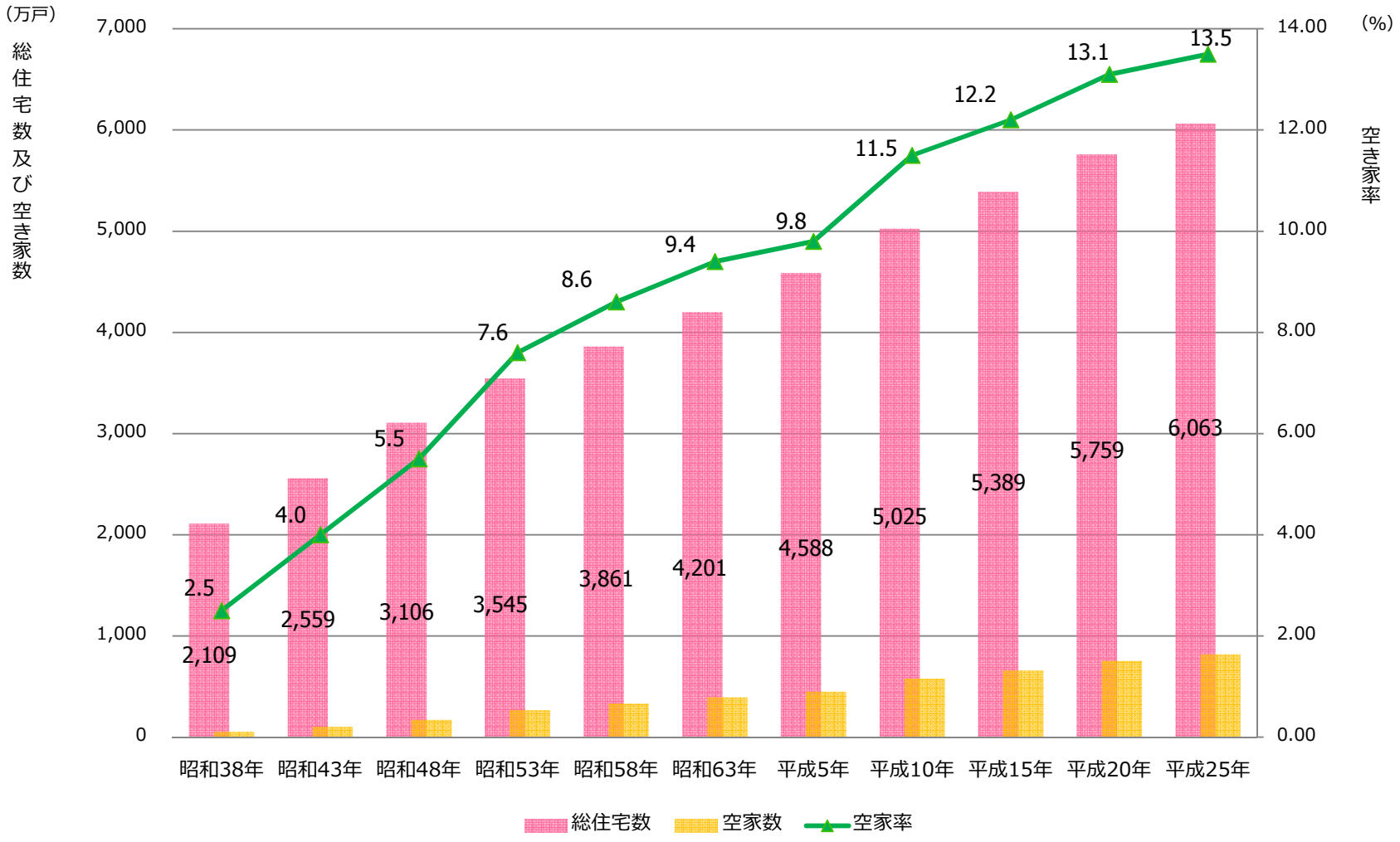
（参考データ）人員の状況





Copyright © O-uccino, Inc. All rights reserved.

（参考データ）日本の総住宅数及び空き家率の推移



出所：総務省「平成25年住宅・土地統計調査」

Copyright © O-uccino, Inc. All rights reserved.

（参考データ）中古住宅・リフォームトータルプラン

目指すべき住宅市場の姿	新築中心の住宅市場から、リフォームによる住宅ストックの品質・性能を高め、中古住宅流通により循環利用されるストック型の住宅市場に転換する ⇒ 2020年（平成32年）までに市場規模を倍増（20兆円）
意　義	●中古住宅の流通とリフォームの促進により、国民の住宅に関する選択肢を増やし、無理のない負担でニーズに応じた住まいの確保を可能に ●高齢者等の比較的広い持家を子育て世帯の賃貸住宅として活用する等の住み替えによるライフサイクルに応じた住まいの確保を実現 ●適切な維持管理とリフォームによる住宅の質の向上と、質に応じた適正な評価・中古住宅流通の促進を通じて資産価値の維持・増大を実現 ●断熱改修等の促進による住宅ストックの省エネルギー化と中古流通の促進による循環利用により、低炭素・循環型の持続可能な社会を実現 ●5千万戸超の住宅ストックについて、消費者の多様なニーズに対応した魅力的なリフォームを促し、住宅投資による内需拡大を実現
取　組	消費者、生活者視点に立って、安心して中古住宅を取得でき、リフォームを行うことができる市場の環境整備を早急に進めるとともに、既存住宅ストックの質の向上や流通の促進、多様なニーズに対応した魅力ある中古住宅・リフォームを提供可能な担い手の育成・強化等の取組を総合的に推進する。

1.中古住宅流通を即す市場の環境整備
（1）中古住宅に関する情報提供の充実
（2）中古住宅流通に関連するサービスの一体的な提供
（3）中古住宅の品質の確保
（4）定期借家制度の普及
（5）中古住宅の売買におけるトラブルの解決
（6）住宅の品質に応じた価格形成の促進

2.リフォーム市場の環境整備
（1）リフォームに関する情報の提供
（2）リフォーム工事におけるトラブルの解決

3.既存住宅ストックの質の向上と促進
（1）既存住宅ストックのリフォームに対する支援　（2）長期優良住宅の普及促進　（3）マンション等の適切な維持管理・再生の促進
（4）リフォームによる民間賃貸住宅の有効活用の促進　（5）ライフサイクルに応じた住み替えの促進

4.中古住宅流通・リフォームの担い手の強化
（1）宅地建物取引業者のコンサルティング機能の向上　（2）中小建設事業者等の技術力・セールス力の向上
（3）リフォームの魅力向上のための多様なプレーヤーの参入・連携促進　（4）中古住宅・リフォームに関する技術開発等

5.住環境・街並みの整備
（1）市街地の安全性の確保　（2）良好な住環境・街並みの整備

出所：国土交通省「中古住宅・リフォームトータルプランの概要」から抜粋

Copyright © O-uccino, Inc. All rights reserved.

この資料は、株式会社オウチーノ（以下、当社）の現状をご理解いただくことを目的として、当社が作成したものです。

本発表において提供される資料ならびに情報には、いわゆる「見通し情報」を含みます。これらは、現在における見込み、予測およびリスクを伴う想定に基づくものであり、実質的にこれらの記述とは異なる結果を招き得る不確実性を含んでおります。

それらリスクや不確実性には、一般的な業界ならびに市場の状況、金利、通貨為替変動といった一般的な国内および国際的な経済状況が含まれます。
今後、新しい情報・将来の出来事等があった場合であっても、当社は、本発表に含まれる「見通し情報」の更新・修正をおこなう義務を負うものではありません。

以上を踏まえ投資をおこなう際は投資家の皆様ご自身の判断でなさるようお願いいたします。

Copyright © O-uccino, Inc. All rights reserved.

株式会社オウチーノ
　経営企画室　IR担当

電話　　03－5402－6919（平日10：00～18：00）

ファックス　03－5402－3313

E-mail　　ir@o-uccino.jp

会社サイト　http://corporate.o-uccino.jp/

Copyright © O-uccino, Inc. All rights reserved.